

1 題材名 文字っておもしろい（文字絵）

2 題材の目標

- (1) 文字絵の造形的な形や色について理解すると共に、レタリングと文字の意味を表す絵の表現方法を工夫し、造形的に表すことができるようにする。 【知識及び技能】
- (2) 文字絵の造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫について考え、発想し構想を練ったりすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 文字絵に関する創造活動の喜びを味わい、自分のイメージを基に主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】

3 題材の指導計画（全9時間）

- 第1次 文字絵のかき方を理解し、文字絵の練習をする。（1時間）☆本時
- 第2次 文字の意味やバランスを考えて、文字絵の構想を練る。（2時間）
- 第3次 文字絵のアイデアをまとめ、清書する。（1時間）
- 第4次 文字絵に着色する。（4時間）
- 第5次 自他の作品を鑑賞する。（1時間）

4 本時の計画（1時間目／全9時間 生徒数〇名）

(1) 本時のねらい

試しに描いた「光」の文字絵について、文字絵の意味を表す形や具体物のかき方の工夫を共有し合う活動を通して、文字絵のかき方を理解することができる。 【知識及び技能】

(2) 本時の展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される生徒の反応	■評価・〇留意点
導入（7分） 1 文字絵について知る。 2 文字絵のかき方を理解する。	T1：問題、これは何という字でしょうか。 S1：「猫」「虹」「驚」「霊」「焦」「夏」 T2：正解です。これは文字絵と言います。では、これは文字絵でしょうか。 S2：違う。絵だから。文字だけだから。 T3：この「箱」の文字はどうですか。 S3：箱とは合っていない絵がかかれています。 T4：これらの文字絵から、文字絵とはどういうもののことを言いますか。 S4：文字の意味が絵で表されている文字です。	○見本を数枚提示する。  ○絵だけ、漢字の意味を考えずにかいたもの、文字のバランスにあっていないものを提示する。 （例）箱
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                         &lt;課題&gt;文字絵をかくときのポイントは何か。                     </div>		
展開（38分） 3 文字絵の練習をする。（個人）	T5：これから文字の意味を意識して文字絵を試しかいてみます。文字は「光」です。光（光る）といえは何を思い浮かべますか。 S5：太陽、月、電気、雷、電球、星…… T6：「光」の文字絵を描きましょう。 S6：雷をイメージして、文字絵にしてみよう。 S7：電球のような光を文字絵にするとどうなるかな。	○ワークシートを用意し、各自で文字絵を鉛筆でかく時間を設定する（色は塗らない）。 ○机間支援を行い、生徒の制作状況を把握し、個別

<p>4 同じイメージで考えた人と交流する。 (グループ)</p>	<p>T 7 :何をイメージしてかいたか分類します。自分が一番かきたかった(かけなかった人も含む)ところにネームプレートを貼ってください。</p> <p>T 8 :これから同じ絵を組み合わせた人と4人前後のグループを作り、作品を紹介し合います。表示した席に移動してください。</p>	<p>に実技指導を行う。</p> <p>○イメージ別にグループをつくる。</p> <p>○絵がかけなかった生徒はかきたかったところに行かせる。</p>
<p>5 同じイメージでかいた文字絵を全体に紹介する。</p>	<p>T 9 :自分がどんなイメージで文字絵をかいたか、右前の人から時計回りで発表してください。全員の発表が終わったら班で考えた文字絵をホワイトボードにかいてください。</p> <p>S 8 :豆電球がリアルにかいてあって上手だね。</p> <p>S 9 :この絵に乾電池を加えたら面白いね。</p> <p>S 10 :豆電球の光の形が工夫してあっていいね。</p> <p>T 10 :これから発表に入ります。○○グループお願いします。</p>	<p>○時間を区切り、同じ班の人の作品を見て意見を出し合い、ホワイトボードに1つ文字絵をかかせる。</p>
<p>終末(5分) 6 本時の振り返りをする。</p>	<p>T 11 :授業のまとめをします。どんな事を意識して文字絵をかきましたか。</p> <p>S 11 :文字のイメージを考えるようにしました。</p> <p>S 12 :文字の意味を表す形のイメージも大切だと思いました。</p> <p>S 13 :文字の意味を考えて、その文字に合う絵をバランスよくかけばいいと思いました。</p>	
<p><b>&lt;まとめ&gt;自分がかきたい文字のイメージを形で工夫する。 文字の意味や絵のバランスを考えてかく。</b></p>		
	<p>T 12 :今日の学習で学んだことと友達の作品を見て感じたことを振り返りカードに書いてください。</p> <p>S 14 :自分の文字のイメージを形で表すことが大切だということが分かりました。○○さんの絵を見て、形を工夫すると光らしくなることが分かりました。参考にしたいと思います。</p> <p>S 15 :絵が多くても、少なすぎても文字絵にならず、バランスが大切だということが分かりました。同じ豆電球でもいろいろなかき方があって面白いと思いました。</p> <p>T 13 :次は自分で決めた字で文字絵をかくので、考えておいてください。</p>	<p>○各自で振り返りをした後で、時間があれば生徒に発表してもらおう。</p> <p>■「光」を文字絵にすることで文字絵とはどういう文字なのか理解を深め、文字絵のかき方を理解することができたか。 (知識及び技能)</p> <p>評価方法 : ワークシート 振り返りカード 観察</p>

**(3) 本時の評価**

文字絵とはどういう文字なのか理解を深め、文字絵のかき方を理解することができたか。

(知識・技能)

【 板書計画 】

題材名 文字っておもしろい

【練習】「光」

課題 何を大切にしたい文字絵をかけたか

太陽 月 豆電球 懐中電灯 蛍光灯 頭目  
ネームプレート（グループ分け）



まとめ

自分がかきたいイメージを明確にすること  
文字の意味と絵のバランスを考えてかくこと

